

1. 法人基本情報

(1)都道府県区分	(2)市町村区分	(3)所轄庁区分	(4)法人番号	(5)法人区分	(6)活動状況
07 福島県	203 郡山市	07203	5380005002528	01 一般法人	01 運営中
(7)法人の名称	社会福祉法人愛星福祉会				
(8)主たる事務所の住所	福島県	郡山市	片平町字妙見館 1 番 1		
(9)主たる事務所の電話番号	024-952-6412	(10)主たる事務所の F A X 番号	024-952-6797		
(12)従たる事務所の住所	福島県	郡山市	片平町字妙見館 1 番 1		
(13)法人のホムページアドレス	http://www.isei.or.jp/		(14)法人のホムページアドレス	isei@violin.ocn.ne.jp	
(15)法人の設立認可年月日	昭和63年3月24日		(16)法人の設立登記年月日	昭和62年7月1日	

2. 当該会計年度の初日における評議員の状況

(1)評議員の定員	8	(2)評議員の現員	8	(3-6)評議員全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	0
(3-1)評議員の氏名	(3-3)評議員の任期		(3-4)評議員の所轄庁からの再就職状況	(3-5)他の社会福祉法人の評議員・役員・職員との兼務状況	(3-7)前会計年度における評議員会への出席回数
(3-2)評議員の職業					
鈴木 輝久	R3.6.1	~ R7.6	2 無	2 無	1
鈴木 暹院長					
本名 善兵衛	R3.6.1	~ R7.6	2 無	2 無	1
株式会社和座代表取締役社長					
橋本 勝憲	R3.6.1	~ R7.6	2 無	2 無	1
橋本勝憲税理士事務所所長					
川前 光徳	R3.6.1	~ R7.6	2 無	2 無	1
郡山市議会議員					
岡崎 強	R3.6.1	~ R7.6	2 無	2 無	1
無職					
唐場 順子	R3.6.1	~ R7.6	2 無	1 有	1
社会福祉法人共生福祉会理事長					
味戸 祐典	R3.6.1	~ R7.6	2 無	2 無	1
社会保険労務士					
斎藤 進	R3.6.1	~ R7.6	2 無	2 無	1
東邦銀行支店長					

3. 当該会計年度の初日における理事の状況

(1)理事の定員	6	(2)理事の現員	6	(3-12)理事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	0	2 特例無
(3-1)理事の氏名	(3-2)理事の役職(注)	(3-3)理事長への就任年月日	(3-4)理事の常勤・非常勤	(3-5)理事選任の評議員会議決年月日	(3-6)理事の職業	(3-7)理事の所轄庁からの再就職状況
	(3-8)理事の任期		(3-9)理事要件の区分別該当状況		(3-10)各理事と親族等特殊関係にある者の有無	(3-11)理事報酬等の支給形態
						(3-13)前会計年度における理事会への出席回数
星光 一郎	1 理事長	令和3年6月21日	1 常勤	令和3年6月21日	当法人の施設長	2 無
	R3.6.21	~ R5.6	3 施設の管理者	1 有	3 職員給与のみ支給	4
橋本 半兵衛	3 その他理事		2 非常勤	令和3年6月21日	(株)マツカワ郡山フロンティアホテル代表取締役	2 無
	R3.6.21	~ R5.6	1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無	4 いずれも支給なし	4
薄井 昇子	3 その他理事		2 非常勤	令和3年6月21日	郡山ビューホテル(株) プライダルプランナー	2 無
	R3.6.21	~ R5.6	1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無	4 いずれも支給なし	4
金森 良	3 その他理事		2 非常勤	令和3年6月21日	公益財団法人金森和心会理事長	2 無
	R3.6.21	~ R5.6	1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無	4 いずれも支給なし	4
菅野 純純	3 その他理事		2 非常勤	令和3年6月21日	社団法人福島県視力障害者協力会会長	2 無
	R3.6.21	~ R5.6	1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	2 無	4 いずれも支給なし	4
星 北斗	3 その他理事		2 非常勤	令和3年6月21日	公益財団法人星総合病院理事長	2 無
	R3.6.21	~ R5.6	1 社会福祉事業の経営に関する識見を有する者	1 有	4 いずれも支給なし	4

(注)「(3-2)理事の役職」のうち、「理事長」は、社会福祉法45条の13第3項で規定する理事長(会長等の他の役職名を使用している法人がある。)である。  
「業務執行理事」とは、社会福祉法45条の16第2項第2号で規定する業務執行理事(常務理事等の他の役職名を使用している法人がある。)である。

4. 当該会計年度の初日における監事の状況

(1)監事の定員	2	(2)監事の現員	2	(3-6)監事全員の報酬等の総額(前会計年度実績)(円)	0
(3-1)監事の氏名	(3-2)①監事の職業	(3-3)監事選任の評議員会議決年月日	(3-2)②監事の所轄庁からの再就職状況	(3-5)監事要件の区分別該当状況	(3-7)前会計年度における理事会への出席回数
	(3-4)監事の任期				
山口 恭司	笹の川清造株式会社代表取締役専務	令和3年6月21日	2 無		令和3年6月21日
	R3.6.21	~ R5.6	6 財務管理に識見を有する者(その他)		4
鈴木 康元	鈴木法律事務所所長	令和3年6月21日	2 無		令和3年6月21日
	R3.6.21	~ R5.6	3 社会福祉事業に識見を有する者(その他)		4

5. 前会計年度・当会計年度における会計監査人の状況

(1-1)前会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(1-2)前会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)	(1-3)前年度決算にかかる定時評議員会への出席の有無	(2-1)当会計年度の会計監査人の氏名(監査法人の場合は監査法人名)	(2-2)当会計年度の会計監査人の監査報酬額(円)

6. 当該会計年度の初日における職員の状況

(1)法人本部職員の人数						
①常勤専従者の実数	2	②常勤兼務者の実数	0	③非常勤者の実数	0	
		常勤換算数	0.0	常勤換算数	0.0	
(2)施設・事業所職員の人数						
①常勤専従者の実数	39	②常勤兼務者の実数	7	③非常勤者の実数	0	
		常勤換算数	7.0	常勤換算数	6.6	

7. 前会計年度に実施した評議員会の状況

(1)評議員会ごとの評議員会開催年月日	(2)評議員会ごとの評議員・理事・監事・会計監査人別の出席者数	(3)評議員会ごとの決議事項
	評議員 理事 監事 会計監査人	
令和3年6月21日	8 1 0	報告事項 令和2年度事業報告書について 第1号議案 令和2年度計算書類・財産目録の承認について 第2号議案 社会福祉法人愛星福祉会役員(理事・監事)の選任について

(4)うち開催を省略した回数 0

8. 前会計年度に実施した理事会の状況

(1)理事会ごとの理事会開催年月日	(2)理事会ごとの理事・監事別の出席者数		(3)理事会ごとの決議事項
	理事	監事	
令和3年6月7日	6	2	報告事項 理事長の職務執行状況の報告について 第1号議案 令和2年度事業報告及び令和2年度計算関係書類並びに財産目録の承認について 第2号議案 評議員会の招集について
令和3年6月21日	6	2	第1号議案 理事長の選任について
令和3年11月22日	6	2	報告事項 理事長の職務執行状況の報告について 第1号議案 令和3年度上半期事業報告及び計算関係書類について
令和4年3月28日	6	2	第1号議案 令和3年度補正予算について 第2号議案 令和4年度社会福祉法人愛星福祉会事業計画及び当初予算について 第3号議案 就業規則の一部変更について

(4)うち開催を省略した回数

9. 前会計年度に実施した監事監査の状況

(1)監事監査を実施した監事の氏名	山口 恭司 鈴木 康元
(2)監査報告により求められた改善すべき事項	特になし
(3)監査報告により求められた改善すべき事項に対する対応	特になし

10. 前会計年度に実施した会計監査(会計監査人による監査に準ずる監査を含む)の状況

(1)会計監査人による会計監査報告における意見の区分

11. 前会計年度における事業等の概要 - (1)社会福祉事業の実施状況

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称							
		③事業所の所在地	④社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)			
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)	(ア) - 5 修繕年月日(5回目)
001	法人本部拠点	00000001	本部経理区分	福島県 郡山市 片平町字妙見館1番1	3 自己所有	3 自己所有	昭和62年7月1日	0	0					
002	A拠点区分	01030202	特別養護老人ホーム(介護福祉サービス)	福島県 郡山市 片平町字妙見館1番1	3 自己所有	3 自己所有	昭和63年4月1日	50	16,181					
002	A拠点区分	02120401	老人短期入所事業(短期入所生活介護)	福島県 郡山市 片平町字妙見館1番1	3 自己所有	3 自己所有	1899/12/31	2	465					
002	A拠点区分	02120202	老人デイサービスセンター(通所介護)	福島県 郡山市 片平町字妙見館1番1	3 自己所有	3 自己所有	昭和63年10月1日	30	5,475					
002	A拠点区分	02120101	老人居宅介護等事業(訪問介護)	福島県 郡山市 片平町字妙見館1番1	3 自己所有	3 自己所有	平成22年12月1日	40	1,463					
002	A拠点区分	02130110	障害福祉サービス事業(生活訓練)	福島県 郡山市 片平町字峯三天7-1	2 民間からの賃借等	3 自己所有	平成13年1月1日	22	5,414					
002	A拠点区分	06260301	(公益)居宅介護支援事業	福島県 郡山市 片平町字妙見館1番1	3 自己所有	3 自己所有	平成22年12月1日	74	888					
002	A拠点区分	06260401	(公益)介護予防支援事業	福島県 郡山市 片平町字妙見館1番1	3 自己所有	3 自己所有	平成18年4月1日	0	1,782					

11. 前会計年度における事業等の概要 - (2)公益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称						
		③事業所の所在地	④社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)		
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)

11. 前会計年度における事業等の概要 - (3)収益事業

①-1拠点区分コード分類	①-2拠点区分名称	①-3事業類型コード分類	①-4実施事業名称				②事業所の名称						
		③事業所の所在地	④社会福祉施設等の建設等の状況(当該拠点区分における主たる事業(前年度の年間収益が最も多い事業)に計上)				④事業所の土地の保有状況	⑤事業所の建物の保有状況	⑥事業所単位での事業開始年月日	⑦事業所単位での定員	⑧年間(4月~3月)利用者延べ総数(人/年)		
		ア 建設費	(ア) 建設年月日	(イ) 自己資金額(円)	(ウ) 補助金額(円)	(エ) 借入金額(円)	(オ) 建設費合計額(円)	ウ 延べ床面積	イ 大規模修繕	(ア) - 1 修繕年月日(1回目)	(ア) - 2 修繕年月日(2回目)	(ア) - 3 修繕年月日(3回目)	(ア) - 4 修繕年月日(4回目)

1.1. 前会計年度における事業等の概要 - (4)備考

Blank box for additional notes regarding the previous fiscal year's activities.

11-2. 地域における公益的な取組（地域公益事業(再掲)含む）

Table with 4 columns: ①取組類型コード分類, ②取組の名称, ③取組の実施場所(区域), ④取組内容. Includes details for dementia care and user support programs.

1.2. 社会福祉充実残額及び社会福祉充実計画の策定の状況

(社会福祉充実残額算定シートを作成するまで編集することはできません)

Table showing financial data for social welfare improvement, including total amounts and planned figures for various categories.

1.3. 透明性の確保に向けた取組状況

(1)積極的な情報公表への取組

①任意事項の公表の有無

Table listing disclosure items like business reports, financial statements, and evaluation results with 'Yes' or 'No' responses.

(2)前会計年度の報酬・補助金等の公費の状況

Table showing public funding for operations, facilities, and subsidies for the previous fiscal year.

(3)福祉サービスの第三者評価の受審施設・事業所について

Table with columns for facility name and review year, showing 'None' for the current period.

1.4. ガバナンスの強化・財務規律の確立に向けた取組状況

(1)会計監査人非設置法人における会計に関する専門家の活用状況

Table detailing the use of professional accountants, including implementation status and fee details.

(2)法人所轄からの報告徴収・検査への対応状況

①所轄から求められた改善事項

Detailed text response regarding improvement items, covering topics like staff training, safety, and service quality.

②実施した改善内容

Detailed text response regarding implemented improvements, including staff training, safety measures, and service enhancements.

調整し開催していく。現段階では開催が困難な場合は照会対応で行っている。④モニタリングの記録の不備について・・・モニタリングの実施月、実施の有無を確認出来るようリストを作成し管理していく。
4.介護について①介護技術の不足について・新任職員に技術面での不安要素や成長したいことや課題を聞き取る機会を定期的に設ける。それらを中心とした手技も含めた勉強を計画的に行い、技術向上を図っていく。・外部講師(福祉業者)による移乗介助やオムツ交換等の勉強会を実施する。
・介護技術習得講座等の動画を共有できる環境は整備済のため、それらを計画的に視聴し有効活用していく。②週2回以上の入浴確保について・入浴予定の利用者を予定表にて管理し実施していく。
・従来の方法に拘ることなく入浴実施日や時間帯を見直し、調整の仕方を工夫して柔軟に対応していく。
・利用者の心身状況の変化について身体状況チェック表を新たに作成し、アザ等の発見日や発見者を明確にし、分かりやすい継続して周知観察を行っていくよう活用している。・入浴時には必ず看護師も対応し心身状況の確認を行う。また、介助中に変化に気づいたら速やかにその場
②計画以外にも対象となるような事例が生じた場合は、適宜実施していく。
・利用者の体調不良等で入浴を延期した場合は、翌日入浴または清拭を行う。5.研修機会の確保について ①令和4年度研修計画を策定した。日程を決め毎月計画的に実施していく。
③介護技術習得講座等の動画を共有できる環境は整備済のため、それらを計画的に視聴し有効活用していく。④実施した研修については、各々の感想を報告書にまとめて提出している。職員の資質の向上に努めていく。
6.事故発生の防止及び発生時の対応について ①事故報告の不備について・市八報告が必要だった骨折の事故については検討会を開催し報告書作成済。済近日中に提出する。・令和3年度の事故について18件の報告書があるが、再発防止のための検討会が開催されていなかったため、3月4日～現在までに検討会を開催し報告書を作成、回覧中。・事故を未然に防ぐ対策として、あらかじめヒヤリハット報告書の重要性を都度伝達している。危険予知の観点からの気づきも増えて報告書も上がってきている。
回覧し情報共有する環境も整備済。②事故発生防止のための検討会が未開催・事故が発生した場合は事実を速やかに施設長及び安全委員会メンバーへ報告し、施設長招集の下、再発防止のための事故検討会を当日若しくは翌日に開催することとした。内容を速やかに報告書にまとめ回覧し、職員間で情報共有

15. その他

退職手当制度の加入状況等（複数回答可）

① 社会福祉施設職員等退職手当共済制度（(独)福祉医療機構）に加入	1 有
② 中小企業退職金共済制度（(独)勤労者退職金共済機構）に加入	2 無
③ 特定退職金共済制度（商工会議所）に加入	2 無
④ 都道府県社会福祉協議会や都道府県民間社会福祉事業職員共済会等が行う民間社会福祉事業・施設の職員を対象とした退職手当制度に加入	1 有
⑤ その他の退職手当制度に加入（具体的に：●●●）	
⑥ 法人独自で退職手当制度を整備	2 無
⑦ 退職手当制度には加入せず、退職給付引当金の積立も行っていない	2 無